



2023年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月15日

上場会社名 アルテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 9972 URL <https://www.altech.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池谷 壽繁
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画部長 (氏名) 野田 剛司 TEL 03-5542-6762
定時株主総会開催予定日 2024年2月28日 配当支払開始予定日 2024年2月29日
有価証券報告書提出予定日 2024年2月28日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期の連結業績（2022年12月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期	17,832	9.3	△275	—	△963	—	△1,026	—
2022年11月期	16,319	—	440	—	476	—	402	—

(注) 包括利益 2023年11月期 △1,013百万円 (—%) 2022年11月期 1,733百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年11月期	△74.60	—	△8.4	△4.5	△1.5
2022年11月期	28.22	—	3.4	2.4	2.7

(参考) 持分法投資損益 2023年11月期 △703百万円 2022年11月期 106百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年11月期	21,545	11,820	54.2	847.61
2022年11月期	20,890	12,874	60.9	927.47

(参考) 自己資本 2023年11月期 11,671百万円 2022年11月期 12,726百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年11月期	△937	△2,436	2,367	3,089
2022年11月期	525	△962	55	4,074

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00	137	35.4	1.2
2023年11月期	—	0.00	—	7.00	7.00	96	—	0.8
2024年11月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00		17.5	

3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	17.8	350	—	450	—	550	—	39.94

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年11月期	15,153,000株	2022年11月期	15,153,000株
2023年11月期	1,383,361株	2022年11月期	1,431,002株
2023年11月期	13,754,951株	2022年11月期	14,274,746株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年11月期の個別業績（2022年12月1日～2023年11月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期	12,055	15.9	261	△10.7	643	81.5	314	77.6
2022年11月期	10,397	—	292	—	354	—	176	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期	22.86	—
2022年11月期	12.40	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2023年11月期	12,286	—	8,219	66.9	—	—	596.94	
2022年11月期	12,823	—	7,940	61.9	—	—	578.69	

(参考) 自己資本 2023年11月期 8,219百万円 2022年11月期 7,940百万円

2. 2024年11月期の個別業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	12,000	△0.5	250	△4.3	200	△68.9	150	△52.3	10.89	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年2月14日に機関投資家およびアナリスト向けにウェブ説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、不安定な世界情勢を背景とした為替変動や物価上昇等の影響を受けつつも、コロナ禍からの経済活動正常化が進み、緩やかな回復基調となりました。一方、海外においては、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に起因する資源価格の高騰、米国における銀行破綻やスイスの金融大手の救済合併を契機とした金融不安、世界的な金融引締め、ゼロコロナ政策解除後の中国経済の景気回復の鈍化等により、先行き不透明な状況で推移しました。

このような市場環境の下、当社グループは、2021年1月に策定した中期経営計画の基本方針に基づき、商社事業においては、既存商権で安定した収益を確保したうえでの周辺機器への商権拡大と提案力の向上、無人化や非接触等の社会課題の解決に貢献する商品・サービスの提供に取り組んでまいりました。プリフォーム事業においては、生産効率改善の推進、樹脂使用量の削減と再生素材の使用による環境負荷の低減に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高は17,832百万円(前期比9.3%増)となったものの、プリフォーム事業での材料費の増加や新規事業の立上げ費用の発生等により営業損失275百万円(前期は営業利益440百万円)となりました。営業損失の計上に加え、持分法適用会社1社の保有する資産運用商品に債務不履行が発生し持分法による投資損失703百万円を計上したこと等により経常損失963百万円(前期は経常利益476百万円)となり、さらに、中国連結子会社1社の遊休資産に関する減損損失93百万円を計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純損失1,026百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益402百万円)となりました。

(商社事業)

商社事業につきましては、フレキソ印刷機、ブロー成型機、シリンジ充填ライン、ICカード関連装置等の販売により増収となったことに加え、コストコントロールの徹底に努めたことにより増益となりました。

その結果、売上高は10,317百万円(前期比10.8%増)、セグメント利益は547百万円(前期比17.7%増)となりました。

(プリフォーム事業)

プリフォーム事業につきましては、飲料用プリフォームの販売数量の増加等により増収となったものの、世界的な資源価格の高止まりの影響を受けて材料費や水道光熱費等が増加したこと、新規事業である再生ペレット製造事業の立上げ費用が発生したこと、第2四半期連結会計期間末に連結子会社化した六盤水普程環保科技有限公司において操業立上げが計画より遅れたこと等により損失を計上いたしました。

その結果、売上高は8,118百万円(前期比15.0%増)、セグメント損失は606百万円(前期はセグメント利益164百万円)となりました。

(注) 「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」のセグメントの業績に記載している売上高は、セグメント間の内部取引を含んだ金額を記載しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は12,740百万円となり、前連結会計年度末に比べ557百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金、前渡金が減少したものの、売掛金、商品及び製品、原材料及び貯蔵品、短期貸付金が増加したことによるものであります。固定資産は8,804百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円増加いたしました。これは主に関係会社出資金の減少により投資その他の資産が減少したものの、工場用地の取得等により有形固定資産が増加したことによるものであります。

その結果、総資産は21,545百万円となり、前連結会計年度末に比べ655百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は8,137百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,830百万円増加いたしました。これは主に未払費用、前受金が減少したものの、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は1,587百万円となり、前連結会計年度末に比べ121百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

その結果、負債合計は9,724百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,709百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は11,820百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,054百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払いと親会社株主に帰属する当期純損失の計上により利益剰余金が減少したことによるものであります。

その結果、自己資本比率は54.2%と前連結会計年度比6.7ポイント減少いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて985百万円減少し、3,089百万円（前連結会計年度比24.2%減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は937百万円（前期は525百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失1,066百万円、減価償却費685百万円等の非資金項目の調整に加え、棚卸資産の増加575百万円、前受金の減少573百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,436百万円（前期は962百万円の使用）となりました。これは主に、プリフォーム事業の工場用地取得をはじめとする設備投資支出1,661百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は2,367百万円（前期は55百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出140百万円、リース債務の返済による支出145百万円、配当金の支払額136百万円等があったものの、短期借入金の純増額2,617百万円、セール・アンド・リースバックによる収入195百万円等があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の我が国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調が続くことが期待されますが、物価上昇に伴う個人消費の下押しリスクに加え、2024年1月に令和6年能登半島地震が発生し、企業活動への影響が懸念されます。一方、海外においては、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢、中国経済の減速、金融資本市場の変動等に留意する必要があり、不透明な状況が続くものと思われまます。

このような市場環境の下、当社グループは、2021年1月に策定した中期経営計画（2021年11月期～2025年11月期）の基本方針に則って計画達成に引き続き注力し、企業価値向上を目指してまいります。

商社事業につきましては、2023年12月に販売を開始した小型ノンステップ電気バスをはじめとする新規商権での新たな売上高確保と既存商権での安定的な収益確保に努めてまいります。

プリフォーム事業につきましては、引続き厳しい事業環境が続くことが予想されますが、需要動向に応じた適切な販売・在庫対策を推進するとともに、再生ペレット関連ビジネスにおいては早期本格稼働に努め、業績の回復に注力してまいります。

翌連結会計年度（2024年11月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高21,000百万円（2023年11月期比17.8%増）、営業利益350百万円（2023年11月期は営業損失275百万円）、経常利益450百万円（2023年11月期は経常損失963百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益550百万円（2023年11月期は親会社株主に帰属する当期純損失1,026百万円）と予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後の経済情勢や需要の変化等の様々な要因により、実際の業績結果とは大きく異なる可能性があります。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付け、企業業績および資本効率の向上に努め株主還元の充実を図ることを配当政策の基本方針としております。

利益の配分につきましては、経営環境の変化や将来の事業展開に備えて財務体質の強化に留意し、剰余金の配当につきましては、連結および単体における利益剰余金の水準を勘案した安定配当を実施してまいります。また、連結配当性向につきましては、30%以上を目標としております。

2023年11月期においては親会社株主に帰属する当期純損失を計上することとなりましたが、財政状態および今後の業績見通し等を総合的に勘案した結果、株主の皆様からの日頃のご支援にお応えするため、当初公表の1株当たり7円を据え置き、期末配当を実施させていただく予定でございます。

なお、次期の配当につきましては、現状では1株当たり7円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

今後の国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、グローバル展開や内外の情勢等を踏まえながら検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,138,883	3,158,269
受取手形	99,027	104,196
売掛金	2,396,164	2,584,183
電子記録債権	542,433	549,944
商品及び製品	2,403,518	2,928,045
原材料及び貯蔵品	624,015	754,890
仕掛品	1,871	—
前渡金	1,700,229	1,377,014
短期貸付金	—	798,166
その他	277,796	486,256
貸倒引当金	△358	△0
流動資産合計	12,183,580	12,740,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,756,540	5,669,002
減価償却累計額	△2,960,726	△3,183,473
建物及び構築物 (純額)	1,795,814	2,485,528
機械装置及び運搬具	4,475,699	5,823,429
減価償却累計額	△3,503,753	△3,599,080
機械装置及び運搬具 (純額)	971,945	2,224,349
土地	55,308	435,519
リース資産	2,534,885	2,677,229
減価償却累計額	△1,704,370	△1,818,773
リース資産 (純額)	830,514	858,456
建設仮勘定	1,973,225	428,853
その他	2,970,455	3,248,114
減価償却累計額	△2,412,909	△2,559,757
その他 (純額)	557,545	688,357
有形固定資産合計	6,184,355	7,121,065
無形固定資産	534,780	532,733
投資その他の資産		
投資有価証券	290,690	426,898
関係会社出資金	1,452,931	445,153
敷金及び保証金	106,928	113,636
繰延税金資産	49,181	116,267
その他	179,762	140,674
貸倒引当金	△91,693	△91,851
投資その他の資産合計	1,987,800	1,150,778
固定資産合計	8,706,936	8,804,577
資産合計	20,890,517	21,545,546

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	921,523	1,061,562
短期借入金	1,301,286	3,979,494
リース債務	133,902	156,167
未払金	321,217	230,926
未払費用	551,944	420,025
未払法人税等	135,505	73,956
前受金	2,738,050	2,190,828
受注損失引当金	242	29
その他	203,048	24,363
流動負債合計	6,306,721	8,137,354
固定負債		
長期借入金	1,264,248	1,117,902
リース債務	409,442	439,857
繰延税金負債	22,763	2,343
その他	12,371	27,520
固定負債合計	1,708,826	1,587,623
負債合計	8,015,547	9,724,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,527,829	5,527,829
資本剰余金	790,215	790,215
利益剰余金	3,936,516	2,772,797
自己株式	△460,634	△445,282
株主資本合計	9,793,926	8,645,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,933	157,601
繰延ヘッジ損益	41,284	21,250
為替換算調整勘定	2,840,579	2,846,841
その他の包括利益累計額合計	2,932,797	3,025,694
非支配株主持分	148,245	149,312
純資産合計	12,874,969	11,820,568
負債純資産合計	20,890,517	21,545,546

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
売上高	16,319,749	17,832,014
売上原価	12,755,517	14,688,198
売上総利益	3,564,231	3,143,815
販売費及び一般管理費	3,123,431	3,419,796
営業利益又は営業損失(△)	440,800	△275,980
営業外収益		
受取利息	6,061	13,187
受取配当金	8,727	8,864
為替差益	—	62,473
持分法による投資利益	106,589	—
その他	32,892	61,520
営業外収益合計	154,270	146,045
営業外費用		
支払利息	72,675	87,164
支払手数料	27,259	3,592
為替差損	7,913	—
持分法による投資損失	—	703,287
その他	11,145	39,251
営業外費用合計	118,994	833,296
経常利益又は経常損失(△)	476,076	△963,231
特別利益		
固定資産売却益	21,935	3,160
助成金収入	9,573	—
特別利益合計	31,509	3,160
特別損失		
固定資産売却損	7,500	9,948
固定資産除却損	2,353	2,934
減損損失	962	93,189
その他	21	—
特別損失合計	10,838	106,072
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	496,747	△1,066,143
法人税、住民税及び事業税	135,658	157,112
法人税等調整額	2,673	△105,319
法人税等合計	138,332	51,793
当期純利益又は当期純損失(△)	358,415	△1,117,936
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△44,370	△91,816
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	402,785	△1,026,120

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	358,415	△1,117,936
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,152	106,668
繰延ヘッジ損益	54,035	△20,033
為替換算調整勘定	1,096,748	50,312
持分法適用会社に対する持分相当額	214,556	△32,463
その他の包括利益合計	1,375,492	104,484
包括利益	1,733,908	△1,013,451
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,754,587	△933,223
非支配株主に係る包括利益	△20,678	△80,228

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,527,829	2,148,821	3,578,304	△1,530,704	9,724,251
当期変動額					
剰余金の配当			△44,269		△44,269
親会社株主に帰属する 当期純利益			402,785		402,785
自己株式の取得				△299,993	△299,993
自己株式の処分		△2,536		17,584	15,047
自己株式の消却		△1,352,174	△304	1,352,478	—
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△4,563			△4,563
連結子会社の自己株式 の取得による持分の増 減		669			669
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△1,358,605	358,211	1,070,069	69,675
当期末残高	5,527,829	790,215	3,936,516	△460,634	9,793,926

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	40,780	△12,750	1,552,966	1,580,996	285,241	11,590,488
当期変動額						
剰余金の配当						△44,269
親会社株主に帰属する 当期純利益						402,785
自己株式の取得						△299,993
自己株式の処分						15,047
自己株式の消却						—
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						△4,563
連結子会社の自己株式 の取得による持分の増 減						669
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	10,152	54,035	1,287,612	1,351,801	△136,995	1,214,805
当期変動額合計	10,152	54,035	1,287,612	1,351,801	△136,995	1,284,480
当期末残高	50,933	41,284	2,840,579	2,932,797	148,245	12,874,969

当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,527,829	790,215	3,936,516	△460,634	9,793,926
当期変動額					
剰余金の配当			△137,219		△137,219
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△1,026,120		△1,026,120
自己株式の取得				△73	△73
自己株式の処分			△378	15,425	15,047
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△1,163,718	15,352	△1,148,365
当期末残高	5,527,829	790,215	2,772,797	△445,282	8,645,560

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	50,933	41,284	2,840,579	2,932,797	148,245	12,874,969
当期変動額						
剰余金の配当						△137,219
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)						△1,026,120
自己株式の取得						△73
自己株式の処分						15,047
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	106,668	△20,033	6,262	92,896	1,067	93,964
当期変動額合計	106,668	△20,033	6,262	92,896	1,067	△1,054,401
当期末残高	157,601	21,250	2,846,841	3,025,694	149,312	11,820,568

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	496,747	△1,066,143
減価償却費	606,097	685,130
のれん償却額	—	3,330
受取利息及び受取配当金	△14,788	△22,051
支払利息	72,675	87,164
為替差損益(△は益)	△96,998	10,443
持分法による投資損益(△は益)	△106,589	703,287
助成金収入	△9,573	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△14,434	6,787
固定資産除却損	2,353	2,934
減損損失	962	93,189
売上債権の増減額(△は増加)	△373,649	△185,346
棚卸資産の増減額(△は増加)	505,781	△575,311
仕入債務の増減額(△は減少)	△114,469	122,020
前渡金の増減額(△は増加)	△14,939	351,578
未払費用の増減額(△は減少)	68,387	△149,441
前受金の増減額(△は減少)	△942,146	△573,927
未払又は未収消費税等の増減額	211,758	△384,109
その他	167,964	242,472
小計	445,139	△647,991
利息及び配当金の受取額	244,194	17,345
利息の支払額	△72,740	△86,910
法人税等の支払額	△114,786	△221,512
法人税等の還付額	14,255	0
助成金の受取額	8,996	1,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	525,059	△937,914

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△985,223	△1,661,517
有形固定資産の売却による収入	31,425	4,618
無形固定資産の取得による支出	△6,327	△6,020
投資有価証券の取得による支出	△2,696	△2,794
短期貸付けによる支出	—	△748,653
短期貸付金の回収による収入	—	7,159
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△15,203
関係会社出資金の払込による支出	△9,162	△13,236
助成金の受取額	9,573	—
その他	222	△763
投資活動によるキャッシュ・フロー	△962,188	△2,436,412
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	305,550	2,617,803
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△559,434	△140,196
リース債務の返済による支出	△143,329	△145,628
自己株式の取得による支出	△299,688	△73
配当金の支払額	△44,439	△136,591
非支配株主への配当金の支払額	△1,247	△1,276
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△35,423
セール・アンド・リースバックによる収入	398,089	195,829
その他	—	13,547
財務活動によるキャッシュ・フロー	55,499	2,367,992
現金及び現金同等物に係る換算差額	268,266	20,826
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△113,362	△985,507
現金及び現金同等物の期首残高	4,187,877	4,074,515
現金及び現金同等物の期末残高	4,074,515	3,089,007

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用）

当社および一部の国内連結子会社は、当連結会計年度から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税および地方法人税ならびに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。）に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に産業機械・機器等の仕入・販売及びこれに関連するサービスの提供と、これらから派生するプラスチック成型品の製造・販売及びこれに関連するサービスの提供を行っております。

従って、当社グループは、製品及びサービスの類似性から区分される「商社事業」「プリフォーム事業」の2つを報告セグメントとしております。

「商社事業」は主として、産業機械・機器等の仕入・販売及びこれに関連するサービスの提供を行っております。

「プリフォーム事業」は主として、ペットボトル用のプリフォーム、プラスチックキャップの製造・販売及びこれに関連するサービスの提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は損失の数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1、2、 3、4	連結 財務諸表 計上額 (注) 5
	商社事業	プリフォーム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,302,500	7,017,248	16,319,749	—	16,319,749
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,412	44,449	56,861	△56,861	—
計	9,314,912	7,061,698	16,376,611	△56,861	16,319,749
セグメント利益	465,710	164,370	630,081	△189,280	440,800
セグメント資産	5,931,422	13,477,875	19,409,297	1,481,220	20,890,517
その他の項目					
減価償却費	47,340	550,890	598,230	7,866	606,097
持分法適用会社への投資額	7,826	1,445,105	1,452,931	—	1,452,931
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	33,476	1,024,087	1,057,563	19,484	1,077,048

(注) 1. セグメント利益の調整額△189,280千円には、セグメント間取引消去79,484千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△270,143千円及び固定資産の調整額1,377千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント資産の調整額1,481,220千円は、投資資本の調整額△48,923千円、セグメント間取引消去等△842,289千円、各報告セグメントに配分していない全社資産(現金及び預金、投資有価証券等)及び管理部門に係る資産2,372,433千円であります。

3. 減価償却費の調整額7,866千円は、セグメント間取引消去△1,606千円、全社資産に係る減価償却費9,473千円であります。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に全社資産の増加額であります。

5. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1、2、 3、4	連結 財務諸表 計上額 (注) 5
	商社事業	プリフォーム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,750,380	8,081,633	17,832,014	—	17,832,014
セグメント間の内部売上高 又は振替高	567,319	37,221	604,541	△604,541	—
計	10,317,700	8,118,855	18,436,555	△604,541	17,832,014
セグメント利益又は損失 (△)	547,953	△606,032	△58,078	△217,902	△275,980
セグメント資産	5,336,558	14,475,858	19,812,416	1,733,129	21,545,546
その他の項目					
減価償却費	50,902	620,047	670,949	14,181	685,130
持分法適用会社への投資額	17,291	427,862	445,153	—	445,153
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	64,823	1,436,056	1,500,880	102,685	1,603,565

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△217,902千円には、セグメント間取引消去46,127千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△265,634千円及び固定資産の調整額1,604千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント資産の調整額1,733,129千円は、投資資本の調整額△52,695千円、セグメント間取引消去等△147,239千円、各報告セグメントに配分していない全社資産(現金及び預金、投資有価証券等)及び管理部門に係る資産1,933,064千円であります。
3. 減価償却費の調整額14,181千円は、セグメント間取引消去△1,615千円、全社資産に係る減価償却費15,796千円であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に全社資産の増加額であります。
5. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)		当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	
1株当たり純資産額	927.47円	1株当たり純資産額	847.61円
1株当たり当期純利益	28.22円	1株当たり当期純損失(△)	△74.60円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
純資産の部の合計額	12,874,969千円	11,820,568千円
純資産の部の合計額から控除する金額	148,245千円	149,312千円
(うち非支配株主持分)	(148,245千円)	(149,312千円)
普通株式に係る期末の純資産額	12,726,724千円	11,671,255千円
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	13,721,998株	13,769,639株

4. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	402,785千円	△1,026,120千円
普通株主に帰属しない金額	－千円	－千円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	402,785千円	△1,026,120千円
期中平均株式数	14,274,746株	13,754,951株

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社の連結子会社である愛而泰可新材料(蘇州)有限公司の董事会において、2023年11月30日に固定資産の譲渡について決議し、同日付で譲渡先との契約を締結いたしました。

これに伴い、2024年11月期において特別利益を計上する見込みであります。

なお、詳細につきましては、本日(2024年1月15日)公表いたしました「連結子会社における固定資産の譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年11月30日)	当事業年度 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,857,176	1,146,022
受取手形	50,881	85,949
売掛金	1,456,652	1,615,851
電子記録債権	533,851	549,944
商品	1,971,688	1,759,457
原材料	4,435	4,596
仕掛品	1,871	—
前渡金	1,462,780	1,071,881
前払費用	24,933	36,399
関係会社短期貸付金	300,000	850,000
未収入金	55,533	19,315
未収消費税等	—	77,067
その他	66,588	56,320
流動資産合計	7,786,391	7,272,806
固定資産		
有形固定資産		
建物	13,144	34,619
機械及び装置	23,222	20,573
車両運搬具	6,871	15,997
工具、器具及び備品	117,662	105,091
土地	0	0
リース資産	4,607	50,729
建設仮勘定	6,170	—
有形固定資産合計	171,678	227,010
無形固定資産		
商標権	767	664
ソフトウェア	7,597	6,609
電話加入権	4,478	4,478
無形固定資産合計	12,843	11,752
投資その他の資産		
投資有価証券	290,690	426,898
関係会社株式	328,302	275,308
出資金	10	10
関係会社出資金	3,773,463	3,637,242
関係会社長期貸付金	350,000	350,000
繰延税金資産	19,919	—
その他	89,773	85,254
投資その他の資産合計	4,852,159	4,774,715
固定資産合計	5,036,680	5,013,478
資産合計	12,823,072	12,286,284

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年11月30日)	当事業年度 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	817,846	936,545
短期借入金	—	600,000
リース債務	1,168	10,422
未払金	152,038	97,441
未払費用	436,098	294,038
未払法人税等	98,654	50,087
前受金	3,197,932	1,992,487
預り金	10,239	12,568
受注損失引当金	242	29
その他	163,944	4,286
流動負債合計	4,878,165	3,997,909
固定負債		
リース債務	4,071	46,178
繰延税金負債	—	11,893
長期未払金	—	10,695
固定負債合計	4,071	68,767
負債合計	4,882,236	4,066,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,527,829	5,527,829
資本剰余金		
資本準備金	794,109	794,109
その他資本剰余金	—	—
資本剰余金合計	794,109	794,109
利益剰余金		
利益準備金	36,266	49,988
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,951,045	2,114,107
利益剰余金合計	1,987,312	2,164,096
自己株式	△460,634	△445,282
株主資本合計	7,848,618	8,040,754
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	50,933	157,601
繰延ヘッジ損益	41,284	21,250
評価・換算差額等合計	92,218	178,852
純資産合計	7,940,836	8,219,607
負債純資産合計	12,823,072	12,286,284

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
売上高	10,397,979	12,055,417
売上原価	8,033,738	9,627,637
売上総利益	2,364,240	2,427,780
販売費及び一般管理費	2,071,588	2,166,574
営業利益	292,652	261,205
営業外収益		
受取利息	9,818	15,292
受取配当金	9,799	295,354
為替差益	6,062	30,760
業務受託料	60,000	44,000
その他	3,482	7,020
営業外収益合計	89,163	392,429
営業外費用		
支払利息	170	3,779
支払手数料	26,759	3,092
その他	430	3,404
営業外費用合計	27,360	10,276
経常利益	354,455	643,358
特別利益		
固定資産売却益	539	3,157
特別利益合計	539	3,157
特別損失		
関係会社株式評価損	56,353	52,994
関係会社出資金評価損	—	136,220
固定資産除却損	63	2,774
減損損失	962	—
特別損失合計	57,379	191,989
税引前当期純利益	297,614	454,525
法人税、住民税及び事業税	116,220	126,235
法人税等調整額	4,419	13,908
法人税等合計	120,639	140,143
当期純利益	176,975	314,382

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	5,527,829	794,109	1,354,711	2,148,821	31,839	1,823,071	1,854,911	△1,530,704	8,000,858
当期変動額									
剰余金の配当					4,426	△48,696	△44,269		△44,269
当期純利益						176,975	176,975		176,975
自己株式の取得								△299,993	△299,993
自己株式の処分			△2,536	△2,536				17,584	15,047
自己株式の消却			△1,352,174	△1,352,174		△304	△304	1,352,478	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	△1,354,711	△1,354,711	4,426	127,974	132,401	1,070,069	△152,240
当期末残高	5,527,829	794,109	—	794,109	36,266	1,951,045	1,987,312	△460,634	7,848,618

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	40,780	△12,750	28,029	8,028,887
当期変動額				
剰余金の配当				△44,269
当期純利益				176,975
自己株式の取得				△299,993
自己株式の処分				15,047
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	10,152	54,035	64,188	64,188
当期変動額合計	10,152	54,035	64,188	△88,051
当期末残高	50,933	41,284	92,218	7,940,836

当事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	5,527,829	794,109	—	794,109	36,266	1,951,045	1,987,312	△460,634	7,848,618
当期変動額									
剰余金の配当					13,721	△150,941	△137,219		△137,219
当期純利益						314,382	314,382		314,382
自己株式の取得								△73	△73
自己株式の処分						△378	△378	15,425	15,047
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	13,721	163,061	176,783	15,352	192,136
当期末残高	5,527,829	794,109	—	794,109	49,988	2,114,107	2,164,096	△445,282	8,040,754

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	50,933	41,284	92,218	7,940,836
当期変動額				
剰余金の配当				△137,219
当期純利益				314,382
自己株式の取得				△73
自己株式の処分				15,047
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	106,668	△20,033	86,634	86,634
当期変動額合計	106,668	△20,033	86,634	278,771
当期末残高	157,601	21,250	178,852	8,219,607